第 9 回学生主催若手合宿研究交流会

7 月 15 日から 17 日
ウェルネス大和路（奈良県桜井市）

参加者学生
履修生：21 名
生命機能：28 名
情報：5 名
基礎工：4 名
海外学生：16 名（マレーシア 1 名・フィジー1 名・ポーランド 1 名・ギリシャ 1 名・ウクライナ 1 名・英国 2 名・ブルガリア 2 名・ドイツ 3 名・中国 1 名・チリ 2 名・カナダ 1 名）
OIST：1 名

内容
ポスター発表
ディスカッション
招聘講師によるセミナー
　小林傳司先生（阪大 CDC 教授）
　細田一史先生

関連イベント
・ Zuben Café　7/9
　日常英会話
　14 名が参加
　英語のよい肩慣らしになったとの意見が多く見受けられ、当初の目的を達成。
・ 研究プレゼンワークショップ　異分野に伝えるプレゼン術～基礎編～ 7/13
　講師：阪大リサーチアドミニスターの福島先生
　異分野の大学院生に自身の研究ポスターを解り易く説明するワークショップを行った（日本語）。
　13 名が参加。

セミナーの内容が目的にマッチしておらず、ワークショップとのずれが大きかった。

- 英語プレゼンワークショップ　異分野に伝えるプレゼン術～実践編～ 7/14
  英語で、自身の研究を異分野の学生に説明するワークショップを行った。
  海外招聘学生と日本人学生が参加（合計 22 名）。
  異分野の内容を知るよい機会であったとの声がある一方、日本人学生の参加が少なかったのが残念。
- ラボツアー 7/21

  海外招聘学生を基礎工、情報、生命の研究室に案内。

  基礎工：石黒研・細田研・西田研

  情報：西尾研・四方研

  生命：難波研・北澤研・大澤研・藤田研

  研究室の所属学生が丁寧に説明をし、非常に満足度の高いイベントとなった。